

第2章 子ども・子育て支援事業計画

子ども・子育て支援法第61条に基づく、区の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等の円滑な実施に関して定める計画で、国が示す基本指針に即して5年を1期とします。

1. 教育・保育提供区域の設定

教育・保育の「量の見込み」・「確保方策」を設定する単位として、地域の実情に応じて保護者や子どもが居宅より容易に異動することが可能な区域（「教育・保育提供区域」）を設定することとなっています。

台東区の教育・保育の提供区域は、区内全域を一つの区域として設定します。

2. 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出

(1) 量の見込みの算出方法

量の見込みは、国が示す手引きにより、各事業の利用状況とニーズ調査の結果等を踏まえて算出することとなっています。手引きではニーズ調査の結果から算出した家庭類型や利用意向率等と人口推計から算出する標準的な計算方式を示していますが、その結果による数値を地域の実態等を勘案し、補正することも可能であるとしています。また、一部事業については、事業実績等による推計から算出することとなっています。

(2) 全国共通で「量の見込み」を算出する項目

下表の事業については、全国共通で「量の見込み」を算出することとなっています。

対 象 事 業		
教育・保育	1	1号認定（認定こども園及び幼稚園）【3～5歳】 <専業主婦（夫）家庭、短時間就労家庭>
	2	2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの） 【3～5歳】 <共働き家庭であるが幼稚園利用のみの家庭>
		2号認定（認定こども園及び保育所）【3～5歳】
	3	3号認定（認定こども園及び保育所+地域型保育）【0～2歳】
地域子ども・子育て支援事業	1	時間外保育事業（延長保育）
	2	放課後児童健全育成事業（こどもクラブ）
	3	子育て短期支援事業（ショートステイ）
	4	地域子育て支援拠点事業
	5	一時預かり事業 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり 上記以外の一時的預かり
		6
	7	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）【就学後】
	8	利用者支援事業
	9	妊婦に対する健康診査
	10	乳児家庭全戸訪問事業
	11	養育支援訪問事業

* 1号認定

…満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、2号認定以外のもの

* 2号認定

…満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、保護者の労働または疾病その他の事由により家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの

* 3号認定

…満3歳未満の小学校就学前の子どもであって、保護者の労働または疾病その他の事由により家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの

(3) 家庭類型の算出

家庭類型の分類

対象となる子どもの父母の有無、就労状況から家庭類型（8種類）を設定します。



家庭類型の種類

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム × フルタイム
タイプC	フルタイム × パートタイム1 1
タイプC'	フルタイム × パートタイム2 2
タイプD	専業主婦（夫）
タイプE	パートタイム1 × パートタイム1
タイプE'	パートタイム1 × パートタイム2
タイプF	無業 × 無業

1...月あたりの就労時間が5.2時間（保育の必要性の下限時間）以上

2...月あたりの就労時間が5.2時間（保育の必要性の下限時間）未満

家庭類型と関連する事業の分類

家庭類型	家庭類型に関連する事業の分類
<専業主婦（夫）家庭、短時間就労家庭> ・タイプC'（フルタイム×パート） ・タイプD（専業主婦（夫）） ・タイプE'（パート×パート） ・タイプF（無業×無業）	1号認定【3～5歳】 （認定こども園及び幼稚園）
<ひとり親家庭・共働き家庭> ・タイプA（ひとり親家庭） ・タイプB（フルタイム×フルタイム） ・タイプC（フルタイム×パート） ・タイプE（パート×パート）	2号認定【3～5歳】 （認定こども園及び保育所） 3号認定【0～2歳】 （認定こども園及び保育所+地域型保育）
 ただし現在幼稚園利用	 2号認定【3～5歳】 （共働き家庭幼稚園利用のみ）

現在の家庭類型の算出

父母の有無や月就労時間に基づき、現在の家庭類型（タイプA～F）を算出します。

現在、幼稚園を利用している者で、今後、保育利用希望がない者をタイプC'またはタイプE'へ移行します。

潜在的な家庭類型の算出

子どものいる父親の大半がフルタイム就労であり、就労状況の変更希望も少ないことから、母親の就労状況の変化に注目して、潜在的な家庭類型を算出します。

パートタイムからフルタイムへの転換意向（転換希望があり、実現できる見込みがある）

例：タイプC タイプB

無業からフルタイムへの転換意向（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）

例：タイプD タイプB

無業からパートタイムへの転換意向（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）

例：タイプD タイプC

パートタイムから無業への転換意向

（パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい）

例：タイプC タイプD

クロス集計によるタイプBからタイプFの設定（3～5歳）

父親	母親	3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
		120時間以上	52時間以上 120時間未満	52時間未満	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中		タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE		
	52時間以上 120時間未満			タイプE'	
	52時間未満	タイプC'			
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない			タイプD		タイプF

保育利用

幼稚園利用